

I 参加者へのご案内

1. 受付

1) 認定描画療法士研修会・ワークショップ受付（当日のお申込みはありません）

日時：2023年11月4日（土）

場所：明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー

・早期申込みをされた方の受付は必要ありません。大会プログラム・抄録集とともにお送りした名札を着用のうえ、そのまま受講される教室へお越してください。

・直前申込みの方は受付（11階、p.6の案内図参照）にて手続きを済ませ、大会参加証（名札）をお受け取りください。その際、入金確認が必要になりますので、郵便振替領収書をお持ちください。

2) 大会受付

日時：2023年11月5日（日）8:45～

場所：明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー6階

・事前に申込みをされた方は、受付の必要はありません。抄録集とともにお送りした名札を着用のうえ、そのまま研究発表・事例検討会場、講演・シンポジウム会場までお越してください。

・入金確認が必要な場合がありますので、郵便振替領収書をお持ちください。

・11月5日（日）のみ、当日受付を行います。当日にお申込みの方は、受付（6階、p.7の案内図参照）にて手続きを済ませ、大会参加証（名札）をお受け取りください。

3) 証明書の発行

・11月4日（土）の午前・午後の2枠を受講した方に、臨床心理士研修ポイントのための研修証明書を発行します。再発行はできませんので、各自で保管してください。研修証明書は午後の研修会・ワークショップ終了時に会場にて配付します。

・11月5日（日）の大会参加については研修証明書を発行しません。大会参加証（名札）が学会参加の証明として使用できますので、大切に保管してください。なお、ポイントは（公財）日本臨床心理士資格認定協会の「臨床心理士教育・研修規程別項」に定められたとおりです。

4) お問い合わせ

・第32回大会運営委員会へのお問合せは、メールにてお願いします。前日や当日などの緊急の場合もメールでご連絡ください。当日大会運営スタッフは、スタッフ用名札をつけています。ご用の方は、スタッフにお申しつけください。

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学 文学部 高瀬研究室内
日本描画テスト・描画療法学会第32回大会運営委員会
E-mail : byoga32meiji@gmail.com

2. 参加費一覧

・参加費は以下のとおりです。参加費は、郵便振替にて加入者名：株式会社コムラ、口座番号：008000-3-218146 までお振込みください（振込受付は直前登録の月日までです）。

	申込期限（振込期限）	会員	非会員	大学院生
11月4日（土）参加費 ワークショップ 認定描画療法士研修会	早期：9月20日まで （振込期限：9月22日）	¥8,000	¥8,000	¥6,000
	直前：9月21日以降10月11日まで （振込期限：10月13日）	¥9,000	¥9,000	¥7,000
	10月12日以降大会当日	大会当日の参加受付は行いません。		
11月5日（日）参加費 研究発表・事例検討 特別講演，シンポジウム	早期：9月20日まで （振込期限：9月22日）	¥6,000	¥6,500	¥3,000
	直前：9月21日以降10月11日まで （振込期限：10月13日）	¥7,000	¥7,500	¥4,000
	10月12日以降大会当日	¥7,000	¥7,500	¥4,000

3. 書籍販売

・以下の会場にて書籍販売を行います。両日とも北大路書房，金剛出版，誠信書房，遠見書房の4社が出店します。

11月4日（土）：1115 教室（リバティータワー11階）

11月5日（日）：1084 教室（リバティータワー8階）

4. 抄録集の販売

- ・参加費をお支払いいただいた方には、会員・非会員を問わず1部を配付します。
- ・必要な方には、当日1部1,000円にて販売します。

5. 昼食

・昼食用のお弁当の事前申し込みはありません。大会中は大学内の食堂は休業しておりますが、大学周辺には飲食店・コンビニ等が多数ございますので、そちらをご利用ください。

6. クローク

・リバティータワー11階1111教室（11月4日（土））、リバティータワー7階1071教室（11月5日（日））がクロークとなります。手荷物をお預けの方はご利用ください。お預かりできる時間は両日とも17時30分までです。ご了承ください。

7. お願い

- ・守秘義務・プライバシー保護のため、参加者は録音・録画，発表スライドの写真撮影を行わないでください。会場内では携帯電話の電源をオフまたはマナーモードにしてください。
- ・ごみは各自でお持ち帰りいただきますようご協力をお願いします。

Ⅱ 発表者へのお願い

1. 発表時間

- ・研究発表は，発表時間 20 分，質疑・討議 10 分です。
- ・事例検討は，発表時間 40 分，質疑・討議 20 分です。時間厳守をお願いします。

2. 発表メディア

- ・可能なメディアは USB フラッシュメモリのみです。各自でバックアップデータもお持ちいただくことをお勧めします。
- ・会場に設置する PC 環境は Windows 10，Office 2021（PowerPoint 2021）です。発表データ作成の際は Windows 標準フォント（MS 明朝，MSP 明朝，MSP ゴシック等）をご使用ください。これ以外のフォントをご使用の場合は正常に表示できないこともあります。
- ・発表用データを USB メモリでお持ちいただき，当日 8：45～9：00 の間に発表会場にて保存と動作確認をお済ませください。時間厳守をお願いします。動作確認のための発表用データの事前送付は受けませんので，ご了承ください。

3. 配付資料について

- ・当日配付する資料がある場合，発表の 30 分前（9：20 からの発表の方は 9：00）までに各会場係に提出してください。資料等のコピーは，大会運営委員会ではお引受けできませんので，発表者ご自身でご準備をお願いします。

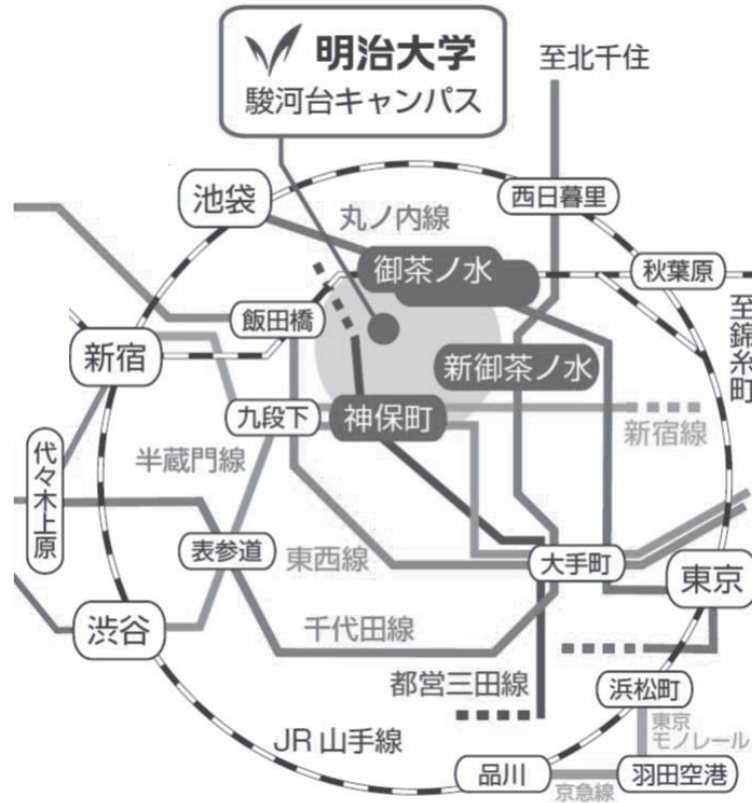
4. 守秘義務・個人情報保護について

- ・事例の発表では，個人情報保護の観点から，氏名，職場名，学校名，地名など個人が特定できるような情報は含めないでください。発表後に資料を回収する場合は，会場係にその旨お申し付けいただくとともに，「回収資料」と記すなどして守秘にご留意くださいますようお願いいたします。

Ⅲ 会場へのアクセス

- JR 中央線・総武線／御茶ノ水駅（駅番号：JC03・JB18）下車徒歩約3分
- 東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅（駅番号：M20）下車徒歩約3分
- 東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅（駅番号：C12）下車徒歩約5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線，東京メトロ半蔵門線／神保町駅（駅番号：I10・S06・Z07）下車徒歩約5分

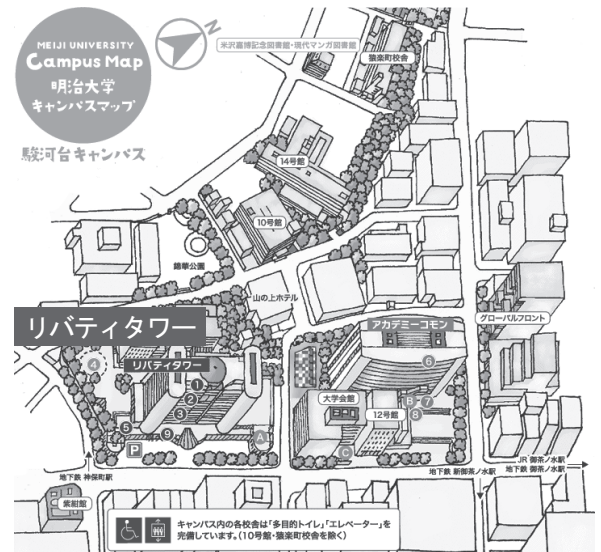
※明治大学最寄りのJR 御茶ノ水駅は、東京駅からJR 中央線で約4分，羽田空港から東京モノレール・京急線，JR 山手線，中央線等で45～50分です。所要時間は曜日・時間帯によって異なりますのでご注意ください。



路線図



最寄駅からのアクセス



駿河台キャンパスマップ

IV 会場案内

11月4日（土）

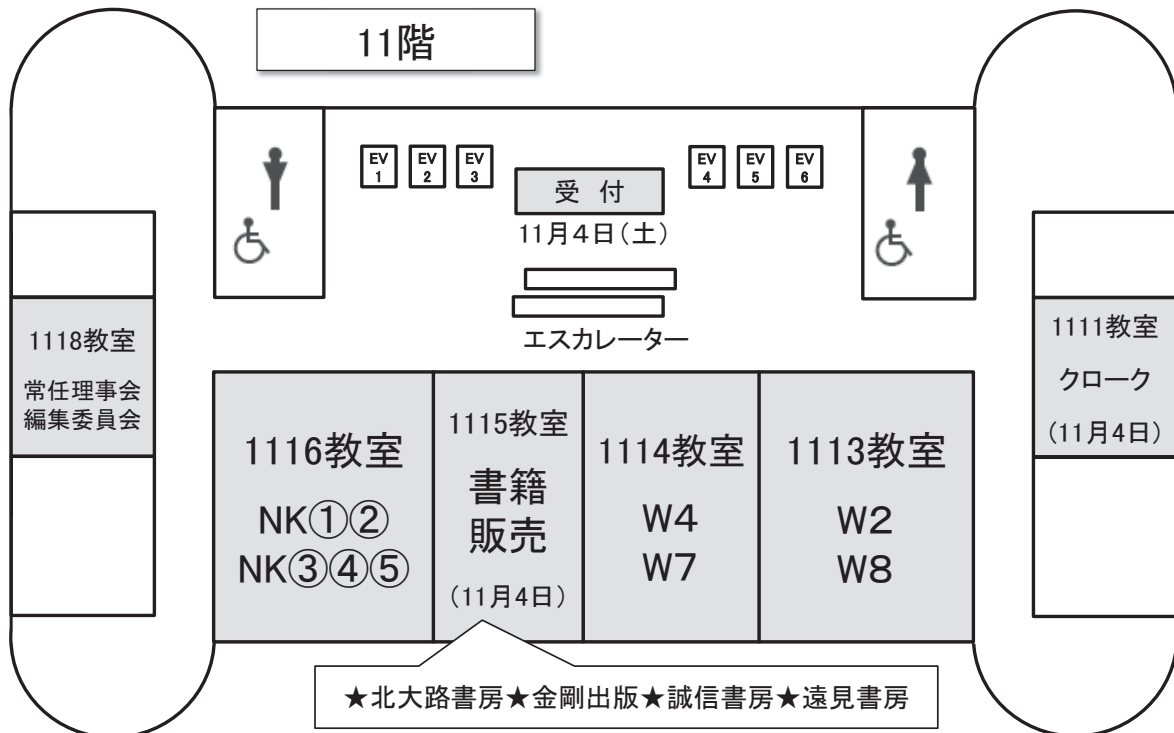
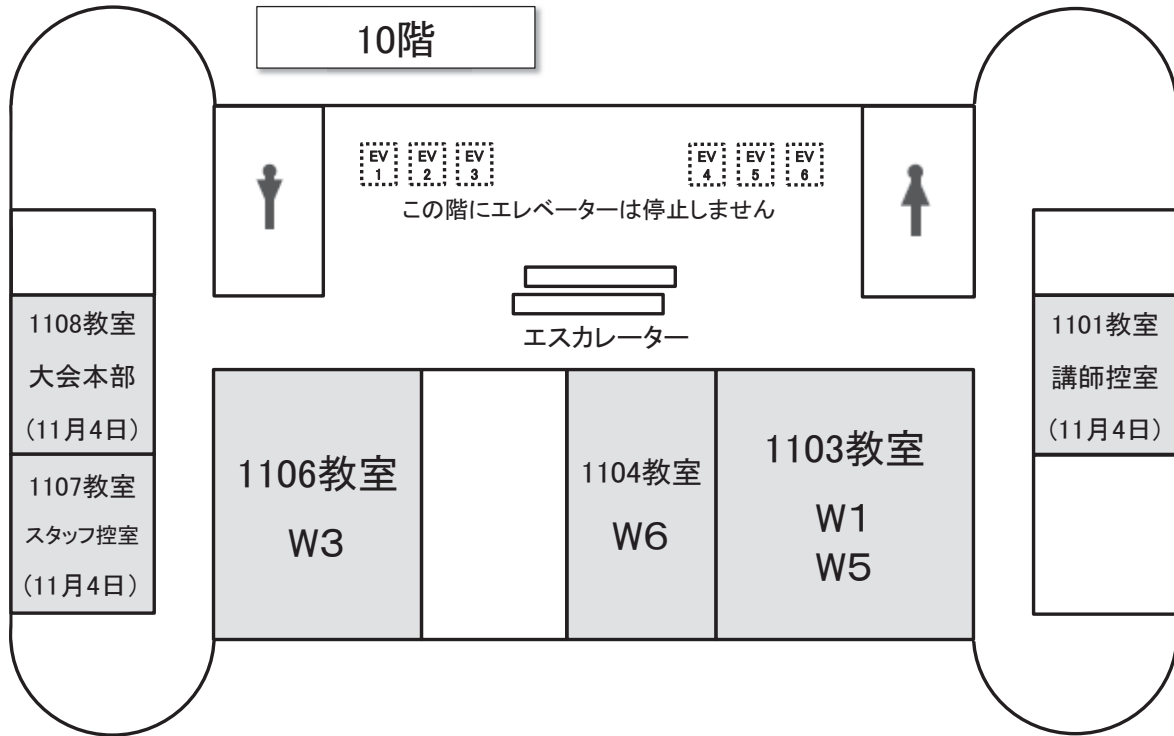
内 容	会 場
受付	11階 リフレッシュスペース
クローク	1111教室（11階）
認定描画療法士研修会（NK①～⑤）	1116教室（11階）
ワークショップ W1, W5	1103教室（10階）
ワークショップ W2, W8	1113教室（11階）
ワークショップ W3	1106教室（10階）
ワークショップ W4, W7	1114教室（11階）
ワークショップ W6	1104教室（10階）
書籍販売	1115教室（11階）
常任理事会・編集委員会	1118教室（11階）
講師控室	1101教室（10階）
大会本部	1108教室（10階）
スタッフ控室	1107教室（10階）

11月5日（日）

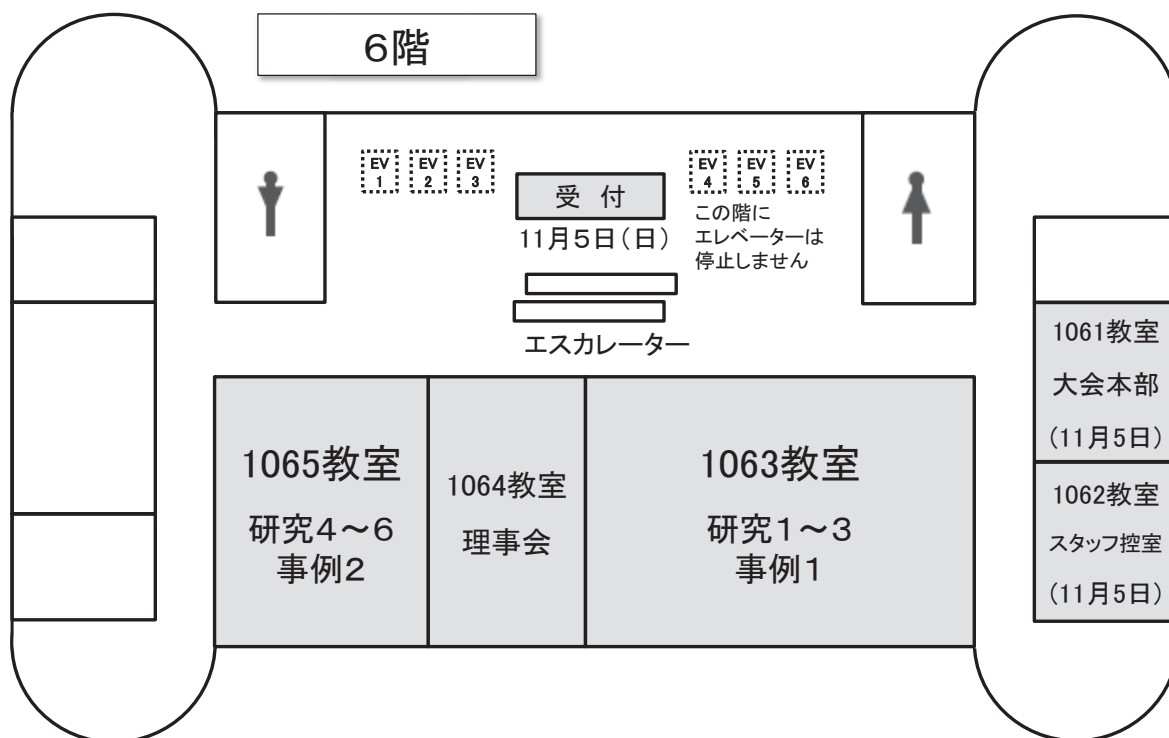
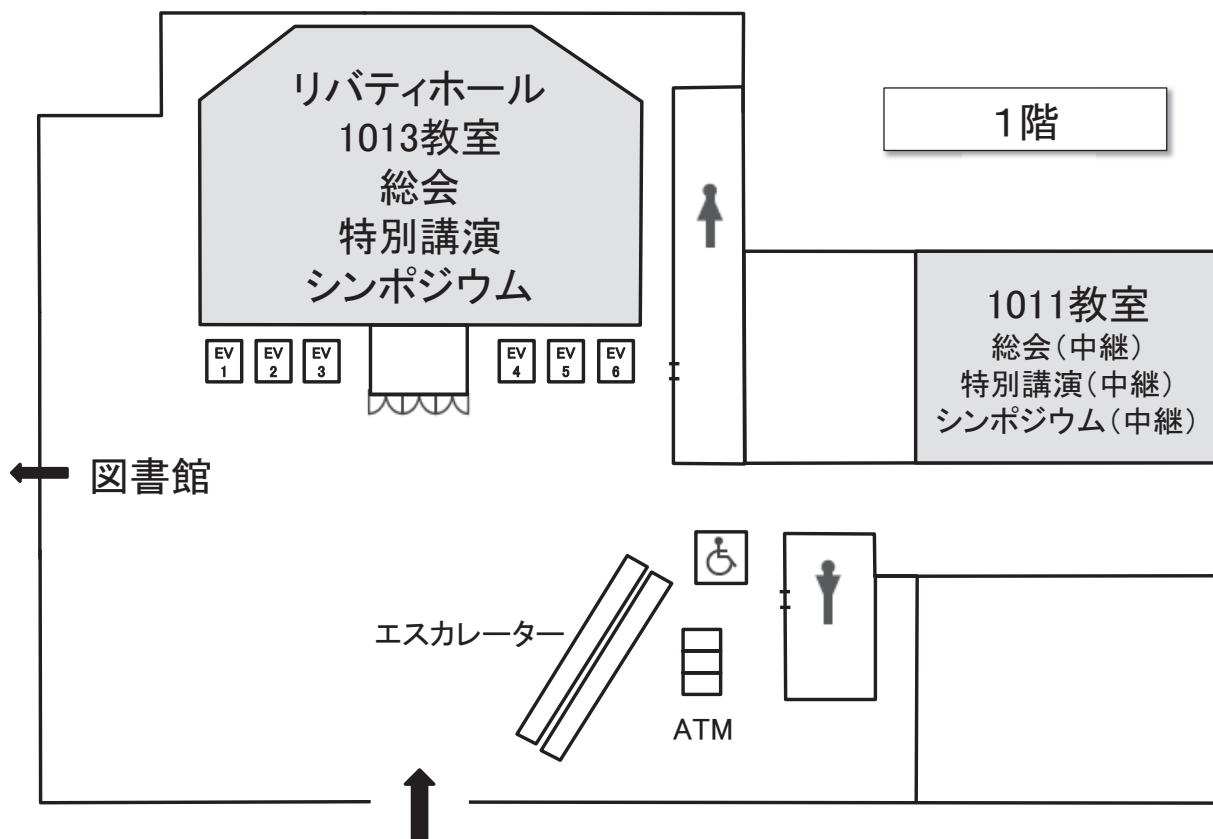
内 容	会 場
受付	6階 リフレッシュスペース
クローク	1071教室（7階）
研究発表・事例検討 研究1～3 事例1	1063教室（6階）
研究発表・事例検討 研究4～6 事例2	1065教室（6階）
研究発表・事例検討 研究7～9 事例3	1073教室（7階）
研究発表 研究10～12	1074教室（7階）
研究発表 研究13～15	1083教室（8階）
総会	メイン会場：1013教室（リバティールホール） 中継会場：1011教室（1階）
特別講演	
シンポジウム	
書籍販売	1084教室（8階）
理事会	1064教室（6階）
講師控室	1072教室（7階）
大会本部	1061教室（6階）
スタッフ控室	1062教室（6階）

リバティタワー 案内図

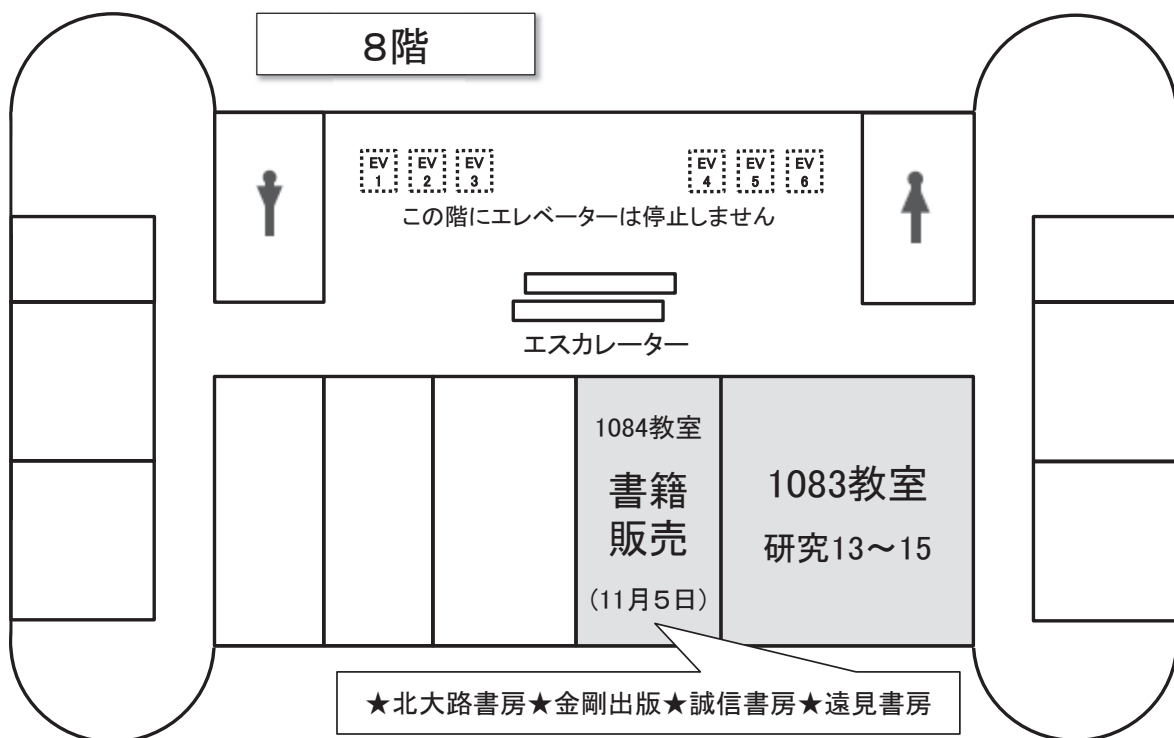
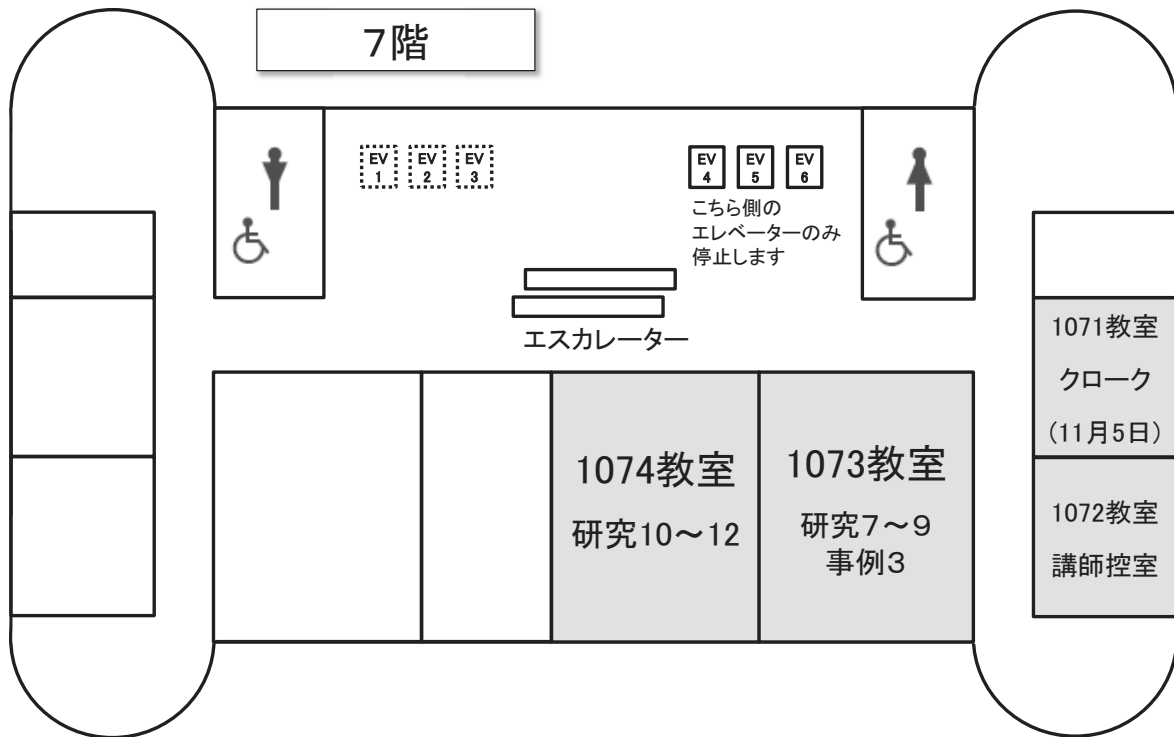
11月4日(土)



11月5日(日)



11月5日(日)(つづき)



V プログラム

1. 11月4日(土) ワークショップ・認定描画療法士研修会

	1116教室(11階)	1103教室(10階)	1113教室(11階)	1106教室(10階)	1114教室(11階)	1104教室(10階)	1118教室(11階)
10:00	9:30~11:40 認定描画療法士研修 NK①	9:30~12:00 W1 樹木画テスト・ バウムテスト	9:30~12:00 W2 風景構成法	9:30~12:00 W3 なぐり描き法と 心理臨床	9:30~12:00 W4 描画療法入門		
11:00	NK②						
12:00							12:10~13:00 常任理事会
13:00							
14:00	13:20~16:40 認定描画療法士研修 NK③	14:00~16:30 W5 描画テストの所見と フィードバック	14:00~16:30 W8 神経発達障害児者への 臨床描画の活用		14:00~16:30 W7 高齢者(認知症)への 描画の活用	14:00~16:30 W6 体験過程・ フォーカシングと アート表現	
15:00	NK④						
16:00	NK⑤						
17:00							16:30~17:00 編集委員会

※認定描画療法士研修基礎コース(NK)は、認定描画療法士資格認定のための研修会ですが、どなたも受講できます。また、NKとWを自由に組み合わせることもできます。ただし、資格取得を希望される方は、必ずNK①~NK⑤の5つのコースを受講してください。

1) 認定描画療法士研修会

基礎コース(NK)：

午前

NK①	9:30~10:30	描画による支援の基礎と職業倫理	松下 博	NPO法人 びな・パートナーシップ・ひろば
NK②	10:40~11:40	心理アセスメントの基礎	松瀬 喜治	佛教大学

午後

NK③	13:20~14:20	心理面接の基礎	片山 はるみ	姫路大学
NK④	14:30~15:30	描画による心理アセスメントの基礎	香川 香	関西大学
NK⑤	15:40~16:40	描画による心理面接の基礎	牧瀬 英幹	中部大学

2) ワークショップ(W)

午前

W1	9:30~12:00	樹木画テスト・バウムテスト	高橋 依子	大阪樟蔭女子大学
W2	9:30~12:00	風景構成法	皆藤 章	京都大学名誉教授
W3	9:30~12:00	なぐり描き法と心理臨床	伊藤 俊樹	神戸大学
W4	9:30~12:00	描画療法入門	寺沢 英理子	田園調布学園大学

午後

W5	14:00~16:30	描画テストの所見とフィードバック	馬場 史津	中京大学
W6	14:00~16:30	体験過程・フォーカシングとアート表現	池見 陽	関西大学
W7	14:00~16:30	高齢者(認知症)への描画の活用	小海 宏之	花園大学
W8	14:00~16:30	神経発達障害児者への臨床描画の活用： 「自分らしく生きる」ことへの理解と支援を 中心に	木谷 秀勝	山口大学

2. 11月5日(日) 研究発表・事例検討・特別講演・シンポジウム

1) 研究発表・事例検討

研究発表：発表 20 分 質疑・討論 10 分

事例検討：発表 40 分 質疑・討論 20 分

1063教室 (6階)	1065教室 (6階)	1073教室 (7階)	1074教室 (7階)	1083教室 (8階)	1013教室 (1階)*	1064教室 (6階)
9:20～10:50 研究 1～3	9:20～10:50 研究 4～6	9:20～10:50 研究 7～9	9:20～10:50 研究10～12	9:20～10:50 研究13～15		
10:50～11:50 事例 1	10:50～11:50 事例 2	10:50～11:50 事例 3				
						11:50～13:00 理事会
					13:00～13:40 総会	
					13:50～15:00 特別講演	
					15:10～17:10 シンポジウム	

* 総会・特別講演・シンポジウムには中継会場もご用意します (p.7の1階の案内図をご参照ください)。

1063教室 【研究発表 1～3】司会：香川 香・片山 はるみ

【研究 1】9:20～9:50

リワークプログラム導入時アセスメントにおけるHTTPテストの有用性

星 光子 (阪南病院)

吉川 征延 (阪南病院)

香川 香 (関西大学人間健康学部)

【研究 2】9:50～10:20

「雨中人物画」を通して見た中国人青年のストレスとコーピング
—描画特徴および描画後の質問との関連性から—

汪 為 (もりた心療内科クリニック)

石田 弓 (広島大学大学院人間社会科学研究所)

【研究 3】10:20～10:50

「雨の中の私」画とストレスコーピング・防衛機制の関連

栗本 夏織 (専修大学大学院文学研究科)

高田 夏子 (専修大学人間科学部心理学科)

1063教室 【事例検討 1】司会：香川 香 助言者：松下 博

【事例 1】10:50～11:50

トイレで母親に抱きつかないと排便ができない小6女児のケース

神田 知世 (志學館大学大学院心理臨床学研究科附属心理相談センター職員)

今村 葉子 (志學館大学大学院心理臨床学研究科附属心理相談センター委託相談員)

1065教室 【研究発表4～6】司会：横田 正夫・市来 百合子

【研究4】9:20～9:50

抑うつにおける2度のフルテグ描画テストの変化の検討

滑川 瑞穂 (明治学院大学心理学部)

横田 正夫 (日本大学文理学部)

【研究5】9:50～10:20

ぬり絵による不安軽減効果の検討

吉儀 瑠衣 (比治山大学)

【研究6】10:20～10:50

身体イメージ彩色図法による身体図とうつ状態の変化

今野 紀子 (東京電機大学)

1065教室 【事例検討2】司会：横田 正夫 助言者：高橋 依子

【事例2】10:50～11:50

絵画教室でのお絵描きと言葉のやりとりによって変容した事例

～人の嫌がることがやめられない小4男児～

青山 ゆき (アートセラピー研究会)

尾藤 ヨシ子 (アートセラピー研究会)

1073教室 【研究発表7～9】司会：奥田 亮・馬場 史津

【研究7】9:20～9:50

描画体験過程から考えるバウムテストの解釈の理論的基礎づけ (4)

—実を描くことについて—

奥田 亮 (大阪樟蔭女子大学)

【研究8】9:50～10:20

風景構成法からみた男性化を望むAFAB

—WAIS-IVのテストバッテリーから—

松岩 七虹 (医療法人桐葉会 きじまこころクリニック)

【研究9】10:20～10:50

樹木画テスト三枚法に表現されたクライアントの内的変化

—感情表出の少ない高校生の事例から—

波多野 佑樹 (中京大学大学院心理学研究科)

馬場 史津 (中京大学心理学部)

1073教室 【事例検討3】司会：奥田 亮 助言者：生地 新

【事例3】10:50～11:50

バウムテストと風景構成法に見る心の多層性—思春期の事例から—

宮下 真由美 (稲沢厚生病院)

1074教室 【研究発表10～12】司会：木谷 秀勝・牧瀬 英幹

【研究10】9:20～9:50

言葉の遅れを主訴とする幼児と母親への心理面接の過程

～アセスメントとしての初期描画への着目から～

末次 絵里子 (広島文化学園短期大学)

【研究 11】 9:50～10:20

家族画（FDT）にみられる幼児の描画特徴（第2報）

北村 由美（関西大学）

【研究 12】 10:20～10:50

集団歌唱療法による施設児童の自己感の成長

—自己感を支える「自己の統合」の効果検討—

植原 美智子（群馬医療福祉大学社会福祉学部）

1083教室 【研究発表 13～15】 司会：新宮 一成・寺嶋 繁典

【研究 13】 9:20～9:50

育児不安に悩む母親の内に新たな母親像を育んでいく関わり

～感情の言語化を促す描画の可能性～

今村 友子（日本女子大学大学院人間生活学研究科）

【研究 14】 9:50～10:20

人とペットの関係性についての検討

—円環イメージ画を用いて—

伊木 治子（名古屋大学教育発達科学研究科）

森田 美弥子（中部大学人文学部）

【研究 15】 10:20～10:50

“絵を描く”ということ：

一般成人における描画体験の独自性について

香月 菜々子（大妻女子大学）